

概況

平成32年の東京オリンピック開催決定と、円安の定着を受けて、増加しつつある海外からの観光客を迎える際に、「おもてなし」の言葉が、すっかり定着した昨今である。

一昨年より、東京オリンピックを見据えた国際的な対応力の強化を図ると同時に、国内での茶道への関心の喚起に結び付けていくことを目標として掲げた。DVD「茶の湯」の復刻制作を行い、茶道を紹介する人材の育成に加えて、茶道をわかりやすく紹介する視覚的な媒体として製作した。

本格化させた学校への茶道普及のための講習事業は、多数の受講修了者を出し、各々が活動の幅を広げ、新たに指導を始める等の成果をあげているが、今年度は修了者の普及活動経験の共有化を図る方向で推進させた。

I. 茶道文化研究に関する学術的研究を振興するための顕彰・助成および研究（公益目的事業1）

毎年出版される外部のすぐれた茶道文化研究を顕彰するのみならず、外部の研究者の茶道文化研究をも助成、あわせて独自の調査研究を行い、それらの成果を公開する。

1. 茶道文化研究の顕彰

- ・茶道文化学術賞による顕彰
- ・平成27年に出版されたすぐれた研究図書に対して、茶道文化学術賞・茶道文化学術奨励賞を贈呈するため、茶道文化学術賞選考委員会で審議を実施した。

平成27年度の審議結果は、以下のとおり

茶道文化学術賞：中村羊一郎氏 『番茶と庶民喫茶史』（吉川弘文館）

茶道文化学術奨励賞：該当なし。

2. 茶道文化研究への助成

- ・茶道文化学術助成

有望な研究計画に対して奨励研究・一般研究に分けて研究費助成を行うとともに、研究図書に対する刊行費助成を行い、茶道文化研究を促進するため、申請を受けた研究計画に対して、茶道文化学術助成を行うことの検討も茶道文化学術賞選考委員会で審議を行い、平成27年度茶道文化学術助成金は以下のとおりとした。

奨励研究研究（50万円）

工藤隆彰氏 「茶の湯成立期の和歌・連歌の受容状況」

一般研究助成（10万円）

黒河星子氏（代）（分担者 井上治・廣田吉嵩）

「近代における茶道の『国民文化』化とナショナリズム」

刊行助成（100万円）

王静 「現代中国茶文化考」

3. 茶道文化の調査研究

- ・茶道文化に関する幅広い調査研究を行う。

調査研究事業の研究項目は、「茶道の芸術社会学的研究」、「江戸初期茶書類の研究」という

項目を掲げて調査研究を行った。

- ・研究成果は、最終的に単独の研究書刊行を目標とする。

II. 茶道文化体験の提供及び茶道文化体験を提供できる茶道文化普及者の育成（公益目的事業2）

東京オリンピック開催が近づくにつれ、国内外に日本文化への関心は高まる一方、茶道を体験できる機会が少ないことに対して、いろいろな形式での茶会や教室を開催することによりその体験の場を設けた。

さらには、点前や喫茶ばかりではなく、茶道に関する文化的な関心に応える各種・講演・講座などを開催した。

1. 茶会の実施（主催）

- ・平成27年度の実施結果は、以下のとおり

春季大茶会	於 護国寺	平成27年4月29日
仙樵忌茶会	於 徳友会館	平成27年10月4日
秋季大茶会	於 護国寺	平成27年11月1日
初釜	於 徳友会館	平成28年1月6～8日

2. 茶会の実施に対する協力

- ・慈善目的、文化施設公開目的の茶会の実施に対して協力し、茶道文化体験の普及並びに、文化財の公開に協力した。

護国寺主催 慈善茶会 於 護国寺 平成27年12月13日

- ・例年のとおり、朝日カルチャーセンターの茶会、護国寺、東京茶道会、そのほかに、畠山記念館、読売文化センターの茶会に協力した。

東京茶道会	於 護国寺	平成27年10月11日
畠山美術館 友の会茶会	於 畠山美術館	平成27年10月22-23日
読売文化センター茶会	於 東京国立博物館茶室	平成27年11月7日
東京茶道会 茶筥供養	於 護国寺	平成27年12月6日
東京茶道会 招待茶会	於 護国寺	平成28年2月11日
東京茶道会	於 護国寺	平成28年3月13日
朝日カルチャーセンター東京茶会	於 護国寺	平成28年3月27日

- ・神奈川県戦没者慰霊堂における「献茶の儀」と「慰霊茶会」に協力。

神奈川県戦没者慰霊堂茶道奉賛会慰霊茶会
於 神奈川県戦没者慰霊堂 平成27年10月18日

- ・その他、「永楽展」（高島屋・日本橋店平成28年3月2日）をはじめとする茶道美術展に対する添釜・呈茶に関しては、適宜担当者を決めて、受託または斡旋を行った。

3. 茶道講座の開催

- ・本部等において、茶道教習、関連文化講座を実施した。

点前 および茶花教習	於 本部教場	通年
夏期講習会	於 日本青年館	平成27年7月18-19日

茶道講座	於 本部教場	平成 27 年 4 月 4 日 平成 27 年 9 月 26 日
夏期集中教習	於 本部教場	平成 27 年 7 月 7-9 日, 22-25 日
半日体験講座	於 本部教場	平成 27 年 5 月 30 日 平成 27 年 11 月 28 日
茶花特別講習 菖蒲	於 本部教場	平成 27 年 5 月 8 日
茶花特別講習 水仙	於 本部教場	平成 27 年 12 月 2 日
茶花特別講習 椿	於 本部教場	平成 28 年 1 月 27 日
荒川正明先生特別講演会「海外から見た日本のやきもの」	於 本部教場	平成 28 年 1 月 26 日
香に親しむ	於 本部教場	平成 27 年 6 月 24 日、7 月 1 日 平成 27 年 11 月 27 日、12 月 1 日

・地方での研修会・講習会を主催した。

福岡地区研修会（九州各県・山口県対象）	於 福岡市天神アクロス	平成 27 年 5 月 10 日
	於 福岡大濠公園日本庭園茶会館	平成 27 年 9 月 12-13 日

・大日本茶道学会各支部等の主催する講習会へ講師を派遣し支援した。

会津若松支部研修会	於 清林寺	平成 27 年 4 月 6 日 平成 27 年 7 月 6 日 平成 27 年 9 月 7 日 平成 27 年 12 月 7 日
郡山支部研修会	於 麓山荘	平成 27 年 5 月 16 日 平成 27 年 9 月 5 日 平成 28 年 2 月 20 日
長野県支部連合会記念茶会	於 軽井沢南ヶ丘倶楽部	平成 27 年 5 月 24 日
	研修会 於 駒ヶ根 長春寺	平成 27 年 9 月 13 日
愛媛県支部研修会	於 愛媛県生活文化センター	平成 27 年 6 月 21 日
宇都宮支部研修会	於 パルティ男女共同参画センター	平成 27 年 6 月 21 日 平成 27 年 11 月 15 日
北陸研修会(富山支部・金沢支部合同)	於 金沢市文化ホール	平成 27 年 9 月 6 日
陽雲の会（埼玉・群馬県境）	於 陽雲寺	平成 27 年 9 月 13 日 平成 28 年 3 月 27 日
みちのく例会	於 郡山ビューホテルアネックス	平成 27 年 11 月 15 日
静岡研修会	於 富士ロゼシアター	平成 27 年 11 月 29 日
大阪支部研修会	於 門真市 南部市民センター	平成 28 年 2 月 28 日
埼玉県支部連合会研修会	於 本部教場	平成 28 年 3 月 26 日

山形県三支部(酒田・鶴岡・余目)合同研修会 於 遊心館 平成 27 年 9 月 19-20 日
山形支部研修会 於 山形 清風荘 平成 27 年 5 月 31 日

・受託事業として、各地の文化センターで茶道講座を開催した。

朝日カルチャーセンター 新宿・千葉・横浜・名古屋
NHK文化センター 仙台・郡山
株式会社読売・日本テレビ文化センター 横浜・荻窪
三越カルチャーサロン 於 三越日本橋本店
『定年時代』共催特別講座 於 本部教場

・学校の授業・特別行事に協力する

四谷小学校 東京・四谷 平成 27 年 2 月 3, 5 日
新渡戸学園 東京・中野区 平成 27 年 7 月 21-23 日
ホップキャンパス 平成 27 年 8 月 1 日
平成 27 年 12 月 15-17 日
平成 28 年 3 月 10-12 日
花園小学校 茶道体験 東京・新宿 平成 27 年 6 月 19 日
平成 27 年 12 月 4 日
部活 平成 27 年 5 月～平成 28 年 2 月(12回)
菊名小学校 神奈川県・横浜 平成 27 年 8 月 31 日, 9 月 4 日
足立新田高校 公開講座 平成 27 年 10 月 31 日～11 月 21 日(4回)
戸塚第一小学校 茶道教室 東京・新宿 平成 28 年 2 月 25 日
青山学院大学文学部比較芸術学科(新入生体験授業) 茶道体験 於 本部教場
平成 27 年 6 月 6 日
藤嶺学園中学・高等学校 特別講演 神奈川県・藤沢 平成 27 年 10 月 21 日
平成 28 年 1 月 30 日

・地域への普及

茶道体験教室 於 本部教場 平成 27 年 7 月 7 日
平成 27 年 9 月 26 日
四谷消防署 茶道研修 於 本部教場 平成 27 年 10 月 13～15 日
四谷文化祭呈茶 於 四谷文化センター 平成 27 年 10 月 25 日
四谷消防少年団 茶道教室 東京・四谷 平成 28 年 3 月 26 日

・学校での茶道教習普及を目的とした指導者育成のための講習会ならびにスキルアップの研修会を開催する。

学校茶道の集い 於 本部教場 平成 27 年 4 月 25 日
学校茶道特別研修会 於 本部教場 平成 27 年 7 月 31 日, 8 月 1 日
学校茶道資格者研修会 於 本部教場 平成 27 年 8 月 2 日

・大日本茶道学会茶道を学ぶ大学のクラブ活動の支援のための交流会を実施する。

大学茶道の集い 於 本部教場 平成 27 年 8 月 6 日

4. 教習段階の認定

- ・大日本茶道学会茶道（茶花科も含む） 教習者の教習段階の認定を行った。
- ・教習資格の十二伝の段階では、筆記試験を実施した。

茶道講座 筆記試験 於 本部教場 平成 27 年 4 月 4 日
平成 27 年 9 月 26 日

- ・最終の長盆段階では、実技試験も実施した。

長盆実技試験 於 本部教場 平成 27 年 10 月 24 日
平成 28 年 2 月 27 日

5. 点前体系の公開

- ・点前教本の「特種点前」、「茶通箱」、「麗澤棚」、「茶箱」、「小習 下巻」、「行之行台子」、「棚物」を時代に即した伝承の仕方を考慮して改定、その他関連教材の充実を図った。
- ・『茶道の研究』を毎月刊行した（第 60 巻第 5 号から第 61 巻第 4 号まで）。

6. 広報・普及活動

- ・更新したホームページを積極的に活用した。
- ・茶道文化普及のための広報誌「えんじゅ」NO. 83～86 を発行した。
- ・茶道文化の普及のための講演会トークショー開催。

「お茶つながりがおもしろい Vol.6」（木下史青氏 田中仙堂）於 日経ホール
平成 27 年 8 月 29 日

- ・マスコミ等の取材に積極的に協力して、一般の人々にむけて茶道文化に関する記事・映像に触れる機会が少しでも高まるように努める。
- ・大日本茶道学会各地方支部の本部機構として、支部長の認証を行い、支部長会議を主催し、全国で適切な茶道文化普及が行われるように統一目標を示す他、支部が主催する総会、例会、周年記念行事等の機会をとらえて、講話を行い、茶道文化普及の趣旨を各支部会員に徹底した。

大日本茶道学会埼玉県支部連合会総会 教場長講演「茶道の心でおもてなし」
於 川口 リリアホール
平成 27 年 4 月 12 日

大日本茶道学会千葉県支部総会 副会長講話「信長上洛以前の利休」
於 市川文化会館
平成 27 年 5 月 17 日

大日本茶道学会神奈川県支部新春のつどい 於 ホテルキャメロットジャパン
平成 28 年 1 月 23 日

大日本茶道学会神奈川県支部総会 於 ホテルキャメロットジャパン
平成 28 年 3 月 12 日

- ・各地でも公益性の高い活動を、適宜委託して、茶道文化普及活動を全国的に促進した。

NHK 文化センター仙台

特別鼎談 「大谷徹瑛氏、副会長、教場長 お茶と薬師寺~お茶はあこがれ~」
於 仙台教室

平成 27 年 6 月 13 日

NHK 文化センター郡山 於 郡山教室

特別講座「茶道から学ぶ現代人のマナー」 平成 27 年 6 月 25 日

特別講座「道具からお茶が広がる」 平成 27 年 9 月 24 日

- ・来日外国人に対しての茶道文化の紹介等を様々な媒体を通じて行うために、茶道紹介用ビデオの英語字幕版作成に着手した。この使用機会を並行して検討している。
- ・来日外国人向けに茶道体験カリキュラムを行った。

上智大学サマーセミナー 於 本部教場 平成 27 年 8 月 4 日

- ・『はじめての茶道』（教場長執筆）のリトアニア語訳に協力するとともに、茶道紹介を行った。
教場長による茶道紹介 於 リトアニア・ 平成 27 年 8 月 28 日～9 月 4 日

Ⅲ. 茶道関連、図書・用品の販売（収益事業 1）

1. 仕入れ商品の販売

- ・茶道学習に役立つ図書や茶道用品を仕入れ販売して、茶道学習や茶道文化体験への利便性を高めた。
- ・本年度は、ホームページ上での販売も利便性を増して拡大を図った。
- ・昭和 36 年に制作した映画「茶の湯」を DVD にて視覚的な媒体として復刻制作した。

Ⅳ. 管理部門（法人会計）

1. 会員

- ・賛助会を組織し、賛助会会費による財団運営の安定化を図る。より開かれた形の賛助会員制度の定着を図った。

2. 寄附

- ・当法人の事業目的を周知させるほか、公益財団法人に対する寄附の優遇制度の存在も告知して寄附を募集した。